

相談窓口

お子さんのことで気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

	相談内容	担当部署	TEL (0795)
健康福祉部	子育てに関する手当について	福祉総務課	43-0408
	育児の悩み・親子関係などに関する相談について	福祉総務課 (家庭児童相談室)	43-0441
	福祉サービスの利用・障害者手帳について	社会福祉課	43-0409
	こどもの成長発達・育児相談について	健康課 (保健センター)	43-0432
教育委員会事務局	就学について	学校教育課	43-0541
	心理相談・言語相談・運動相談・発達検査・サポートファイルについて	発達サポートセンター 「はぴあ」	27-8100
	保育所・認定こども園・幼稚園・児童館・アフタースクールについて	こども教育課	43-0546
	ファミリー・サポート・センター (育児の相互援助活動)の利用について	こども教育課 (ファミリー・サポート・センター)	43-0444

相談については、各機関に直接お問い合わせいただくか、広報かとうをご覧ください。

発行/お問い合わせ

加東市教育委員会事務局 こども未来部
発達サポートセンター 「はぴあ」
〒673-1461 兵庫県加東市木梨1129番地
TEL：0795-27-8100 / FAX：0795-42-7666
<https://www.city.kato.lg.jp>



こども発達支援ガイド



こどもの健やかな
発育・発達を応援します

加東市・加東市教育委員会事務局

子育てのこと一人で悩んでいませんか？

こどもには一人ひとり個性があり、得意なこともあれば、苦手なこともあります。自分の個性や困っていることを最初からうまく表現できるこどももいれば、表現することに難しさを感じているこどももいます。下記のような言動は、困り感を抱えているこどものSOSサインかもしれません。大人がこのようなSOSサインに気づき、それぞれのニーズに応じて関わり方を工夫しましょう。

- 言葉の発達が遅い
- コミュニケーションが取りにくい
- 話しかけても視線が合わない
- 呼ばれても振り向かない



- 落ち着くことが難しい
- 思いついたら衝動的に行動する
- 手足をソワソワ動かしたり、着席中もモジモジしたりしている



- いつもと状況が違うと不安になる
- 特定のものに執着する



- 大きな音や人混み、まぶしい光、独特な食感や舌触りの食品が苦手
- 特定の衣服の繊維が気になるため着れないなど、触覚が敏感



- 大人などの身振りをまねることができない
- 手先を使った作業が極端に苦手



- 冗談が通じにくい
- 思ったままのことを言うてしまう
- 友達を作るのが苦手で、休憩時間も一人で過ごすことが多い



- 読み書き、計算が極端に苦手
- 忘れ物が多く、物をなくしやすい
- 集中力にムラがあり、気が散りやすい



関わり方の工夫

- 温かい言葉がけをする



できるようになったことに着目しましょう。温かい言葉がけの後に、何をどうしたらいいのか具体的に説明しましょう。

- 注意する時は、短く肯定的な言い方をします



注意する時は短く肯定的な言い方をしましょう。（「走らない!」よりも→「歩こうね。」）

- 予告する



予告することは、気持ちの安定につながります。伝える際は、絵などを一緒に使うと効果的です。

- かんしゃく時は落ち着いて対処する



こどもをその場からまず離します。クールダウン後、穏やかにこどもの話を聞きましょう。

- 場面の状況や相手の気持ち、具体的なやり方を教える



相手の気持ちを想像することが苦手なため、場にそぐわない言動をしてしまうケースがあります。その都度目の前の現状や具体的なやり方などを伝えましょう。

サポートファイルについて

サポートファイルは、保護者、園や学校、その他関係機関が、配慮の必要なお子さんの成育歴や特性などの必要な情報をまとめ、情報共有することにより、個々に応じた効果的で一貫した支援を行うことを目的に作成されています。また、お子さんが自身の特性の理解を深めることも目的の一つです。作成や活用については、園や学校の担任・コーディネーターにご相談ください。

サポートファイル引継ぎの流れ

